

令和6年7月19日
兵庫県立湊川高等学校
校長 前川 裕史

【校長だより】

次の100年に向けて ～自立と貢献を目指して生徒と共に歩む～
—湊川高校は2029年創立100周年を迎えます—

一学期、保護者の皆様、支援いただいている皆様のおかげをもちまして終えることができました。平素は湊川高校のため、ご協力をいただき心より感謝いたします。

さて、一学期の校長だよりを作成しました。湊川高校で頑張る生徒や教員の声をまとめました。これで読んで下さった保護者の皆様、生徒、支えてくださる皆様方が元気な気持ちで、これからも湊川高校でともに歩んでいけたらと思い書きました。今後ともご協力をお願いいたします。

野球同好会 第68回兵庫県高等学校総合体育大会 軟式野球大会
第133回兵庫県高等学校定時制通信制春季軟式野球大会
1回戦 湊川 5-4 琴の浦・農業・西脇北・松陽
2回戦 湊川 8-4 西宮甲英
準決勝 湊川 4-7 神戸工科
(結果) 第三位



野球同好会主将 3年2組 T 君の話

—1回戦、2回戦に勝ちました。ここまでを振り返って。

T 君 「チームとして戦うことができました。1回戦に勝ち、みんな練習に来て整地するようになりました。」

—準決勝は土壇場で同点に追いつき、タイブレークで惜しくも負けました。準決勝を振り返って。

T 君 「一生懸命練習してきたU君が同点タイムリーヒットを打ってくれたのがうれしかった。」

—これからの抱負を。

T 君 「あと二つ大会があります。チーム力を高め、チームとして成長していきたい。学校に来たら勉強もちゃんとして、そして部活に来たら準備、後片付けをするようにチームでルールを作って頑張っています。」

—1年生の自分と今の自分と比べて変わったことは。

T 君 「最初はネガティブなところがあり自分でチャンスを遠ざけていました。今はポジティブになれていて、好きなことやいろんなことにチャレンジできています。」

5月31日(金)生徒会役員選挙が行われ、新生徒会の役員が6月21日(金)認証式で決まりました。

新生徒会長 2年1組 M 君

新生徒会副会長 2年1組 H 君

新生徒会長 2年1組 M 君の話

—生徒会長としての抱負を。

M 君 「中学までは人の前に立つのが苦手でしたが、行事とかみんなで楽しみたいです。」

—1年生の自分と今の自分と比べて変わったことは。

M 君 「1年生は単に高校生になれたという感じでしたが、今は次の自分の目標にむかって、勉強やスポーツを頑張っています。」

小川 智仁 先生の話

－今年度、野球同好会を立ち上げ、この総体で県3位になりました。振り返って。

小川先生 「試合を重ねるごとにチームとして成長できたことが大きい。次も勝ちたいという気持ちが練習を一生懸命やろうという姿勢につながりました。準決勝はタイブレークまでいき、強いチームにも負けないという自信になりました。」

－今後の抱負を。

小川先生 「県で1位をなることを目標に練習しようと言っています。」

－昨年度着任された頃と今をくらべて変わったことは。

小川先生 「来た頃は生徒を見て腹が立つようなことがありましたが、今は怒らなくてもさやしく丁寧に話をすればわかってくれると思い接することができています。自分自身が変わりました。どんな生徒にもいいところがあると見ることができるようになったのが大きいと思います。」

原田 彩音 先生の話

－原田先生は湊川高校に昨年度着任されました。この度、産休に入られます。この二年間で変わったことは。

原田先生 「着任したときはそれまでのあたりまえが通用しないという感じでした。今は生徒も教師も新しいことにチャレンジできるいい環境だと思っています。生徒の一人一人に考えや背景があり、行動が生まれる。話をすることの大切さを実感できました。」

－生徒にひとことを。

原田先生 「やりたいことはやってほしい。自分ではできないと思わず、やってみたら良い結果がうまれると思います。」

原田先生 無事にご出産されることを祈っています。また、元気な顔で湊川高校に戻ってきてください。

谷口 雅昭 先生の話

－谷口先生は初任校で湊川に着任されておられます。その頃の思い出は。

谷口先生 「その時の湊川の教員から、湊川の本を2、3冊わたされ勉強しておくように言われました。当日は、生徒全員を対象に家庭訪問を行っていたことが印象に残っています。」

－谷口先生は今年で着任9年目を迎えます。当時とくらべて変わったことは。

谷口先生 「昔から課題をもつ生徒はいたが、特別な支援という観念や知識がなかった。今は生徒一人一人に専門的なケアを行い、対応できるようになっていることです。」